



2019年9月13日

各位

会社名 株式会社中村超硬
代表者名 代表取締役社長 井上 誠
(コード：6166、東証マザーズ)
問合せ先 取締役社長室長 藤井 秀亮
(TEL. 072-274-1072)

業績予想に関するお知らせ

2019年5月15日に公表しました「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2020年3月期の業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期累計期間連結業績予想(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	1,480	△485	△620	△985	△142.32
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期第2四半期)	2,432	△3,053	△3,066	△8,354	△1,665.75

2. 2020年3月期通期連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	3,350	△170	△400	250	33.46
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	4,809	△4,193	△4,263	△9,721	△1,911.28

3. 公表の理由

当社は、2019年8月30日付「固定資産の譲渡及び技術供与に関する正式契約締結に関するお知らせ」及び「受託合成事業からの撤退ならびに事業所閉鎖に関するお知らせ」でご案内のとおり、本件に係る費用等の算出に時間を要していたため、2020年3月期の業績見通しに

ついて開示しておりませんが、費用等の見積り集計が完了したため、2020年3月期の業績見通しについて公表いたします。

当社は、本日付「ダイヤモンドワイヤ生産事業からの撤退ならびに希望退職者の募集に関するお知らせ」で開示しているとおり、主力事業であるダイヤモンドワイヤ販売事業から撤退することにより、当期の売上高は前期を下回る見込みであり、営業利益、経常利益についても損失を計上する見込みであります。一方、江蘇三超金剛石工具有限会社に対する固定資産の譲渡等による特別利益700百万円（収益約1,400百万円、費用約700百万円）の計上等により、親会社株主に帰属する当期純利益は250百万円となる見込みであります。

なお、受託合成事業撤退による業績への影響については、撤退費用と資産売却益がそれぞれ計上される予定であり、影響額は軽微となる見通しであります。

当社は、2019年3月期連結会計年度末において1,329百万円の債務超過となっておりますが、行使完了済みの第6回新株予約権による連結純資産増加額1,111百万円及び今回公表いたしました親会社株主に帰属する当期純利益予想額250百万円の計上により、今期中に債務超過を解消する見通しとしております。

また、第6回新株予約権の行使完了に伴い、今後速やかに第7回新株予約権（1,000千株）の行使にむけた手続きを進めるとともに、遊休資産等の売却にも取り組んでまいります。

※ 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がございます。

以 上